

## 平成29年9-10月度活動報告

### 1. 総括

残暑厳しい9月～10月中旬も皆様のお陰さまで議員活動に励ませて頂きました。誠にありがとうございます。9月末～10月上旬は私的理由で時間が無く、活動報告が遅れましたこと心よりお詫び申し上げます。また、10月下旬は1週間ほど南アジアへ研修出張に行きますのでこのタイミングで9月～10月の活動報告を出させていただきます。

敦賀市の最大イベントの一つであります敦賀まつりが終わり、9月5日から市議会定例会が開催されました。今回提出された補正予算には当選後一番のエネルギーを注ぎ、行政側と議論をしてきました敦賀のメインストリートである国道8号白銀-本町1.2-神楽町区間の「空間整備事業」の詳細設計費478万5千円が計上されました。何度も議場で市民のお声を代弁して行政側と議論をしてきましたが、今議会でも今後詳細設計に入って行くプロセスについての議論と、多くの市民の声を頂いており且つ自分自身も素晴らしい案だと感じている想いを一般質問の中で提言させて頂きました。

5年後に北陸新幹線敦賀開業を迎える中、今後の中心市街地整備の追い風になっている全国で10都市だけが選ばれた国交省の「景観刷新」事業補助金をしっかりと活用して敦賀市民または敦賀の次の世代を担っていく子どもたちが誇りと愛着が持てるような整備を行って行かなければならないと強く思います。市民が誇りや愛着を持つためには市内外から多くの方々が敦賀の中心市街地に訪れ、散策し、良い買い物ができ、美味しい食事ができることによって賑わいがある場所にしていく必要があると思います。

今議会の一般質問でも提言させて頂きましたが、敦賀駅～港まで四季折々で歩きたいと思えるようなソフト・ハード面での充実が必要であると考えます。上記で記したように、春の賑わい作りに関しては、敦賀駅周辺から国道8号沿いの中心市街地にある越前国の一宮である「氣比神宮」を通り、港・金崎宮まで続く美しい桜並木を作れば春の賑わいは確実に作れると思います。既に氣比神宮から港・金崎宮までは桜並木がありますから、添付の写真のように国道8号白銀～氣比神宮前交差点まで桜並木にすれば繋がって行きます。夏は民間団体・学生団体が力を合わせて開催している「氣比の杜フェスタ」や神楽商店街の土曜緑日があり既に多くの市民が賑わいを作っております。秋は敦賀最大のイベントの「敦賀まつり」があり、美しい空間を作ることにより、更に敦賀まつりが活性化され、今後の発展性が見込まれます。冬は添付写真にもあります敦賀港の金ヶ崎緑地にて現在北陸三県で一番人気と言われているイルミネーションである「ミライエ」を拡大、連動する形で港～敦賀駅まで繋げて行き、多くの来場者が敦賀の中心市街地を往来するような仕組みができると考えます。



多くの敦賀を想う民間の力がありますのでしっかりと民間と行政が力を合わせて行けば必ず市民が誇れて、愛せる敦賀の中心市街地のハード・ソフト整備ができて行くと思っております。私も微力ではありますが、地元議員として行政・民間がスムーズに力が合わせられるように今後も積極的に動いて行く所存です。今後共、ご指導・ご鞭撻を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

以上